

令和 7 年 4 月 14 日

長野県知事 様

令和6年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和4年度から令和7年度	
会社名	南 重 建 設 株 式 会 社	
住 所	〒 396-0111 長野県伊那市美篁 7904 番地 1	
代表者名	代表取締役 牧島 健次	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名 がれき類破碎施設	所 在 地 長野県上伊那郡箕輪町福与 307-1
担当部署	建 設 課	
担当者名	牧島 健次	
連 絡 先	T E L	0265-78-4027
	F A X	0265-78-4014
	電子メールアドレス	honsha@nanjyu.co.jp
ホームページアドレス	http://www.nanjyu.co.jp	

1 産業廃棄物3R実践方針

- ・発生材の中に再利用可能なものがある場合は、細かく分別して産業廃棄物とせずリサイクルする。
- ・解体材型枠残材を利用して、工事看板・カーコーン制作使用する。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7年度目標値	6年度実績値	5年度実績値	4年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	1000	900	900	900
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	600	500	500	500
売上高の推移 (円)	260, 000, 000	265, 858, 000	265, 858, 000	262, 570, 851

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

・発生材の中に再利用可能なものがある場合は、産業廃棄物とせずに再利用する。解体材型枠残材を利用して、工事看板、カラーコーン製作使用、現場での再生看板、再生カラーコーンの使用率を70%まで上げる。公共工事の現場にて資源有効活用を住民の皆さんにアピールする。

その他、再利用できない物は、分別を徹底し、産業廃棄物とし、できるだけリサイクル施設を探し搬入する。（塩ビ管に関しては原則リサイクル処分とする）。

適正処理に対する意見を出す。（長野県に対して）

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明(処理施設を有する場合)
- ・処理を委託する処理業者(施設)の現地確認計画
- ・従業員教育(研修)計画
- ・リサイクル促進に向けた取組(計画段階、実施段階での工夫など)
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法(自社処理を行っている場合)
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換(化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと)、環境認証制度等の取得(環境 ISO 14001、エコアクション 21 等)、電子マニフェスト(公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター)の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	7年度 目標値	6年度 実績値	5年度 実績値	4年度 実績値
再生砕石	100	100	100	100
再生アスファルト	100	100	100	90
埋戻し材	100	100	100	50
全 体	100	100	100	80